

第 20 回 運営推進会議 報告書

日 時：令和 8 年 9 月 16 日（水） 11：45～12：30

場 所：介護予防センター 早稲田イーライフ出雲

出席者：出雲市役所高齢者福祉課 1 名
大津コミュニティーセンター 1 名
大津地区民生委員 1 名
利用者様ご家族様 2 名
早稲田イーライフ出雲 1 名

- 議題：
- 1 事業所概要説明、方針
 - 2 利用状況
 - 3 活動内容
 - 4 感染症対策について
 - 5 災害時の対応について
 - 6 ヒヤリハット・事故について
 - 7 その他
 - 8 ご意見・ご感想・質疑応答

1、事業所概要説明、方針

- ・半日型で各定員 10 名のデイサービス
- ・午前…要支援コース 午後…要支援、要介護コース
- ・運動に対し、主体的、自立的な運動習慣を身につけていただく
- ・マシンでの筋力トレーニングとレッドコードでのストレッチを組み合わせた運動プログラムが中心
- その他、準備運動、下肢筋力運動、イーライフボールを使用した身体の凝りをほぐすプログラムなどを実施
- ・3 ヶ月毎に全利用者様を対象に身体機能測定を実施
身長、体重、握力測定。腰に測定器を付けたベルトを装着し、6m歩行中のリズム、推進力、バランスを測定
- ・3 ヶ月毎に早稲田イーライフ本部より季刊誌「ウェリスト」血圧や身体の状態を記録するイーロコモ手帳が発刊
イーロコモ手帳は利用日に持参していただき、当日のバイタルを記載

2、現在の利用状況（2026年9月15日現在）

・介護度別利用者数 77名（男女比3：7）

	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	計
男性	3	3	5	11	0	1	23
女性	12	17	15	9	1	0	54
計	15	20	20	20	1	1	77

・年代別利用者数（平均年齢85.5歳）

	～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳～
男性	0	1	2	7	10	3
女性	0	1	4	13	20	16
計	0	2	6	20	30	19

・地域別利用者数

大津地区	今市地区	塩冶地区	四絡地区	川跡地区	高松地区	鳶巣地区
12名	11名	10名	9名	8名	6名	4名

高浜地区	大社地区	上津地区	稗原地区	古志地区	入居施設
3名	3名	2名	1名	1名	7名

3、活動内容の報告

○職員研修

・年間計画を立て、研修を実施。

令和8年 4月「法令遵守」

5月「感染症、熱中症対策研修」

6月「災害時の対応研修」

7月「認知症研修」

8月「BCP研修」

○地域との活動

・8月29日、湖陵のどんとこい祭り、花火大会に合わせ、湖陵にある同法人のホーム・スイートホームきらりにて、夏祭り開催。イーライフ出雲の利用者様、ご家族様にも案内し、3組9名参加。キッチンカーで購入されたものを召し上がり、ゲームコーナーでのゲートボールやヨーヨー釣り、ステージで行われたビンゴ大会やカラオケを楽しまれる。神西湖に上がる花火を施設内から観ていただく。

○利用者様のレクリエーションについて

- ・4月1日、6日に花見のドライブに出掛ける。
- ・休憩中に個別で脳トレや塗り絵を取り組まれる方、職員と将棋の対局をされる方、民謡や昭和の歌を皆さんと唄われる方などおられる。曜日によって皆さんの趣向に合わせた物を用意している。

4、感染症対策について

- ・利用者様、職員のコロナウイルス、インフルエンザ等の感染は確認されず。
- ・引き続き体調確認、換気、手指消毒、テーブル、椅子やマシンなどの消毒を実施。
- ・マスクの着用励行の継続。休憩時にマスクを外して会話をされる方に声を掛けさせていただいている。運動中は呼吸がしづらくなることもあるため、会話をされていない場合はマスクをずらして取り組んでいただくように声掛けもさせていただいている。
- ・5月に感染対策研修及び感染対策委員会を実施。県内や市内の感染状況の確認、利用中に体調不良の訴えがあった場合の初動対応の確認、同居家族等が感染した場合の利用についてなどを議題として挙げ、検討。

5、災害時の対応について

○避難訓練について

- ・令和8年6月15日(月)、地震を想定した避難訓練を実施。
気象庁の訓練動画を放送。

～訓練後の皆様からの感想、意見、今後の課題～

- ・緊急地震速報が聞こえた…4名 聞こえなかった…4名
- ・アラートが聞こえた人が聞こえない人に声掛けすべき。全員に対して大きな声で伝えるべき。
- 一人一人の利用者様に対して近くの職員が声掛けをするようにしている。声掛けがなかったと感じた利用者様はおられなかった。
- ・避難経路が一カ所しかない。
- もう一カ所あるため、体操後案内し、確認していただく。
- ・身体の不自由な人を待つ時間があつた。配慮が足りなかったのではないかな。
- 歩行状態良好であれば自分が避難することが第一だと思う。(利用者様意見)
歩行状態不安定な方に対しては職員が手引き歩行をしていた。

- ・次回12月に実施予定。

○気象、災害について

- ・気象状況による営業中止、営業時間の短縮等はなし。

6、ヒヤリハット・事故について

- ・つまずきによるヒヤリハット報告2件
- ・転倒事故の報告2件

→いずれも尻もち転倒。その後特変なし。

1件は利用終了後、送迎車へ向かわれる途中での転倒。改善策として送迎車までの誘導方法を変更。利用者様1人に対し、職員1人体制で誘導。

7、その他

- ・7月6日～8月7日の25日間、出雲医療看護専門学校医療総合学科健康リハビリ専攻の学生1名の学外実習受け入れ。健康リハビリ専攻は今年度で閉科となるが、今後介護予防に興味のある他学科との交流を検討中。

8、ご意見・ご感想

○今回利用者様ご家族様への案内状に回答書を同封。5名のご家族様から回答をいただく。

- ・いつもお世話になっております。今回も欠席となり申し訳ありません。家族や本人の要望に合わせてもらい感謝しています。引き続きよろしくお願いいたします。
- ・いつもお世話になりありがとうございます。週1回のリハビリですが頑張って行ってくれて喜んでおります。アットホームな感じが本人にはとてもいい様子です。職員様の送迎もとてもいい感じです。ありがとうございます。
- ・いつもお世話になっております。ありがとうございます。今まで通りよろしくお願いいたします。
- ・いつもお世話になっております。今年の5月から午後出かけることになり少し不安もあった様子でした。時間も長くなりましたが疲れもなく皆様に良くしていただき喜んで出掛けています。送迎時の声掛け、笑顔がとてもうれしく思います。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。
- ・いつもお世話になりありがとうございます。先日、送迎の時間に間に合わず、父を送っていく機会があり偶然ではありますが皆様の雰囲気を見ることができました。長い間お世話になっており、その分歳を重ね、体調不良によりお休みさせていただくことが多く、大変心苦しく思っておりますが、父がイーライフだけはやめたくないと申しますもので続けさせていただいております。リハビリの為という事ももちろんありますが、休みがちな父に温かいお言葉をかけていただき、迎え入れてくださる雰囲気が父の生きがいになっているのだと感じ、大変感謝しております。いろいろとご迷惑をおかけすることもあると思いますが、今後ともよろしくお願いいたします。

○会議出席者様からのご意見、ご感想、質疑応答

・初めて施設の中に入り様子がよく分かって良かった。(ご家族様)

・明るい雰囲気楽しく利用できています。最初は不安がっていたが友達もできて、今では週2回通わせてもらっています。祝日もやっているので生活リズムも整います。(ご家族様)

・レクリエーションについて、大津コミュニティーセンターでもイベントの企画など行っているので検討してみてください。大津地区以外にお住まいの方にも是非参加していただければと思います。

・年末年始の営業については？

→カレンダーにもよりますが、12月31日～1月3日までは休業しています。

・週3回以上利用される方もおられる？稼働率は？

→現在は週3回以上の方はおられませんが、週2回利用される方は多いです。

月平均で1日20人の定員に対して16人前後の稼働率です。

・徒歩で来られる方もおられますか？

→徒歩で来られる方はおられません。送迎もサービスに含まれているため基本的に送迎を行っています。2名、ご自身で運転して来られる方もおられます。

・酸素ボンベを持ってこられる方もおられるとのことですが、何かあった時の対応は？看護師はおられますか？

→看護師の資格を持っている職員はいません。特変時、緊急時は訪問看護さんへ連絡し、指示を仰ぐことにしています。イーロコモ手帳とは別に訪看ノートを持参され、それぞれのサービス利用中の様子を記載し、情報共有をしています。

・77名全員の身体状況を把握できている？

→一人ひとり個人ファイルがあり、アセスメントシートや各種計画書、会議録等の情報を閲覧できるようになっています。利用中の様子も毎回記載しており、情報共有しています。

・認知症の方はおられないですか？

→診断を受けておられる方は少ないですが、認知機能低下が見られる方、年相応の物忘れが見られる方はおられます。職員全員が約10年以上の現場経験があり、年に1回、認知症の方への対応の研修も受けています。

次回開催予定…令和9年3月